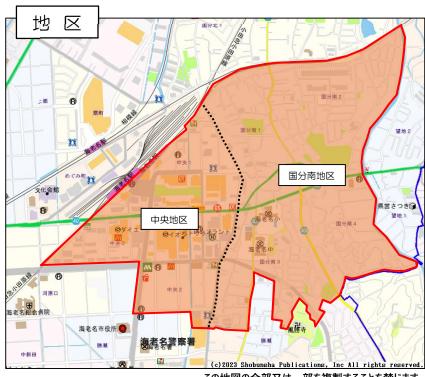
令和7年自転車指導啓発重点地区・路線

【海老名警察署】



中央・国分南地区

【選定理由】

- 中央・国分南地区は海老名駅又は駅 周辺施設の利用のため、自転車利用者 が多く通行している。
- 海老名市内での自転車が関係する交 通事故の発生が例年多い地区である。

≪交通事故の特徴≫

- 午前7時から午前10時に事故が集中 している
- 交差点やその付近での事故が多い
- 右左折時の事故が多い



この地図の全部又は一部を複製することを禁じます。



この地図の全部又は一部を複製することを禁じます。

県道40号(横浜伊勢原)

望地交差点~相模大橋脇交差点、相模大塚交差点~柳川交差点 【選定理由】

- 海老名市内の自転車が関係する交通事故の発生が多い。
- 車両の交通量が多く、特に海老名駅周辺の通勤・通学、買物 等での自転車利用者が多い。

県道407号(杉久保座間)

上今泉3-15付近交差点~杉久保南4-1付近交差点

【選定理由】

- 海老名市内の自転車が関係する交通事故の発生が多い。
- 座間市方面から海老名駅への自転車利用者が多い。

≪交通事故の特徴≫

- 午後2時から午後6時に事故が集中している
- 交差点やその付近での事故が多い
- 出会い頭の事故が多い

自転車安全利用五則

- 1. 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- 2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3. 夜間はライトを点灯
- 4. 飲酒運転は禁止
- 5. ヘルメットを着用

